



2023年10月19日

各 位

会 社 名 株式会社東京機械製作所
代表者名 代表取締役社長 都並 清史
(コード番号：6335 東証スタンダード)
問合せ先 取締役かずさテクノセンター長 上等 吉則
(TEL 0438-20-5551)

西尾レントオールと「自律走行清掃ロボット」の共同開発について

株式会社東京機械製作所（本社：東京都港区 代表：都並清史、以下「TKS」）は、西尾レントオール株式会社（本社：大阪府大阪市 代表：西尾公志）と提携し、「自律走行清掃ロボット」の共同開発を進めています。

現在、開発を進めております業務用の「自律走行清掃ロボット」は、建築現場に多く散在するコンクリート片・ネジ・粉塵・釘・木片などを清掃し、集積したゴミの廃棄も簡易に行うことができます。また、清掃範囲も容易に設定することが可能です。全国の建築現場・展示会・イベントなど幅広い分野に向けて専門機材のレンタルサービスを展開し、建築・建設現場の作業環境を熟知する西尾レントオールと協働することにより、現場のニーズに沿った清掃作業の「即戦力」ロボットの提供を目指して参ります。

建設業界では、高齢化や労働人口の減少に伴う人材不足による長時間労働の是正などが社会課題とされています。働き方改革関連法の適用が2024年4月に迫る、いわゆる「建設業界の2024年問題」に対する解決策として、「自律走行清掃ロボット」は清掃作業における省人化による労働時間削減に効果を発揮します。

■ファクトリー・オートメーション事業(FA 事業)で培った技術で安定した自律走行を実現

TKSグループは、新聞印刷工場において巻取紙を搬送する無人搬送車（AGV）を多数、納入して参りました。私どもはこの技術を生かし、一般企業向けのAGVを開発・製作するFA事業に進出しております。この「自律走行清掃ロボット」においても、FA事業で培った技術を駆使し、より安定した自律走行を実現します。

■今後の展開について

2024年9月開催予定の『国際物流総合展 2024』にてお披露目、また2025年4月開催予定の『日本国際博覧会（大阪・関西万博）』への投入を目指しております。将来的には、建築業界に留まらず、西尾レントオールの知見を取り込みながら、TKSグループのカスタマイズ＝オーダーメイドの技術で、どのような業界でもご利用いただける「自律走行清掃ロボット」の開発を加速します。なお、西尾レントオールと共同開発を行うことで、販売だけでなく、レンタルのメニューも提供予定です。

『国際物流総合展 2024』では、この「自律走行清掃ロボット」の他にも、屋外・悪路・登坂が可能な積載重量2トンの最新型AGVである「V2000」や、AGVと協働ロボットが融合したシステムソリューションなどを展示予定です。

TKSグループは、AGV・自律走行清掃ロボット・協働ロボットなどのFA事業で、2026年度までに売上高10億円を目指しています。

なお、当社の当期業績に与える影響は軽微と見込んでおります。今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上